

経ヶ岳—華巖山—煤ヶ谷高取山

山行日：2014.04.13 単独

天候：晴れ

コース：上荻野/7:40—用野橋/7:54—大沢登山口/8:10—経ヶ岳/9:15—荻野越/9:37—華巖山/9:50—下降点/9:55—煤ヶ谷高取山/10:57—秋葉山/11:10—坂尻/11:55



東丹沢には山ヒルが多く出没する。気温が17度をこすと活発に活動する。まだこの時期は動きが鈍い今のうちに歩いておく必要があり、今回このエリアのバリルートを2回に分けて歩いた



里山からの経ヶ岳



華巖山～経ヶ岳の稜線

バス停から荻野川に沿って
用野橋へは僅か 15 分
のどかな里山が広がっている



この季節が一番きれいにどこも
かしこも花盛り





ゴルフ場内のさわやかなコースで早朝からプレイをしている
あくまでも沢に沿って突き当たりが登山口



3コースがここで
左、右、直進で
分かれる

先週、経ヶ岳への予定が勘違いして直進し、途中の沢から尾根にとりついてしまった。今回直進の扉を開けてすぐ右が

経ヶ岳
への
入り口





すぐに支尾根に乗る

結構歩かれている尾根である



広葉樹林の明るい尾根がつづく



鹿柵に脚立があり、さりげなく私製の道標がある
ここを右上に行く

左尾根は沢から上がってくるルートか
そして華厳山との分岐に出る



時間が早く誰もいない経ヶ岳 9:15
登山口から 1 時間で着く





久しぶりの大展望
大山—大山三峰
鍋嵐も良く見えている

華厳山へ向かっての
くだりは結構な急斜面
慎重に行けば大丈夫



二つの樹木が合体
している



下りきった所が
荻野越
沢を詰めてくれ
ばこれる場所
ふみ跡も見える



今度は登り返して華厳山山頂 9:50



華厳山山頂から荻野高取山へ下ってゆくと
尾根先端に山桜の大木がある箇所が
煤ヶ谷高取山への下降点。6年前に逆コースで
登ってきたことがあり、今回は御門橋に向けて
行く
地図で想定するより結構な急斜面である
一歩一歩足場を確認しゆっくり降りてゆく



大きな岩が点在している



ヤセ尾根の先が
岩ゴロより
さらに厄介な
ザレた急な
斜面が出てきた
いやなところだ
ここが今日一番
の危険地帯

掴まるところが
そんなでない
足の踏ん張りが
利かない
いざとなったら
補助ロープを
出すつもりで
いたが・・・



40mほどだが2回尻で滑って降りる
羽目になったものの
通過してホットひと安心

荻野高取山の採石場の現場がすぐ左に





細長い植林帯中央が煤ヶ谷高取山 464m



アップダウンの後、祠のある秋葉山

両側鹿柵の右、御門橋方向へ降りてゆく



全く踏み跡のマークがない、ルート違いと勘違いして左へトラバース開始



集落が見える
正規のルートか



コンパスで確認せずがあだとなり坂尻バス停脇に着いた

